shixpoDR＃13 『彩の国・嵐山　思い出ドライブ』　問題の答えと解説

2011/6/20

距　離(km)			問　　題		正解率
クラス	ダンガン	エンジョイ	Q－A	ヘリポート	93%
ｽﾀｰﾄ～1CP	18.36	18.4	Q－B	5人または6人	36%
1CP～2CP	6.84	6.8	Q－C	9つ	
2CP～3CP	6.98	7.0	Q－D	自然	100%
3CP～4CP	9.48	9.5	Q－E	11	86%
4CP～5CP	4.81	4.8	Q－F	10cm	93%
5CP～6CP	10.60	10.6	Q－G	92－12	79%
6CP～7CP	12.21	12.2	Q－H	1人後	64%
7CP～8CP	3.72	3.7	Q－Ⅰ	ジグソーパズル	93%
8CP～9CP	9.52	9.5	Q－J	9つ	
9CP～10CP	8.66	8.7	Q－K	オオムラサキ	79%
10CP～11CP	5.32	5.3	Q－L	3段少ない	71%
11CP～12CP	12.03	12.0	Q－M	嵐山町役場	79%
12CP～FCP	7.26	7.3	Q－N	4年後	93%
	108.53	108.5	Q－O	お告げがあったから	100%
			Q－P	2mまたは1m	
			Q－Q	「春分秋分」と「冬至」の方が5cm広い	50%
OD	6.508		BQ－a	嵐山町健康増進センター	100%
			BQ－b	塩原工務店	100%
			BQ－c	42図	100%
			BQ－d	8CP	100%
			BQ－e	鞍掛橋	100%
			BQ－f	54図、61図先	44%
			BQ－g	17年前	89%

【解説】 距離

9CP－10CP間での大量減点の方が複数いらっしゃいました。 53図で高坂駅前のロータリーを一周せずに、手前の信号を右折された様です。 コマ図の走行ルートを赤色で表示しているので、判って頂けるかと思ったのですが･･･。 矢印か何か補足を入れるべきだったでしょうか？申し訳ないです。

それ以外でも、1か所大量減点の方が数人いらっしゃいました。 規則書（開催要領）におおよその距離を表示していますので、スタートからゴールまでの合計距離を計算して、確認するだけで大量減点は防げると思います。

【解説】 クイズ

公開時に、数え問題の減点を誤差減点にしておくのを忘れていました。開催終了間際に公式通知を出しました。 申し訳ありませんでした。

A　PDccQRで少なくとも年に1回は嵐山役場には行っているのですが、今回行って気がつきました。今までは無かったと思います。

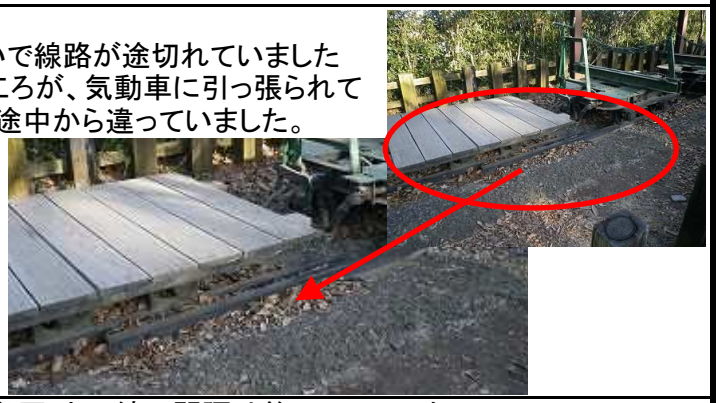
B　かなり厄介な問題でした。 、『畠山重忠公銅像建立記念碑』の「町内寄付者御芳名」が、表だけでなく裏面にもありましたので、大変だったと思います･･･m(_~_)m

ODにあった『小川町後伊地区土地改良記念碑』にある個人名で一番多い苗字は、『島田』さんで碑の表裏で「26」ありました。『畠山重忠公銅像建立記念碑』の「町内寄付者御芳名」には、表面に1人、裏面に4人いましたので、『5人』が正解です。

ただ、裏面に『嶋田』さんが1人いらっしゃいました。 漢字としては『異体字』で形が違う同じ字との扱いですので、『嶋田』さんも含めた『6人』も正解とします。

また、『小川町後伊地区土地改良記念碑』には、例えば『島田義雄』さんは碑の表を含め3箇所に名前があったように、2箇所以上に名前があった方が5人いらっしゃいました。 今回は「苗字」の数を問うているので重複者は無視して頂ければ良かったのですが、チョット問題文が不十分でしたね。申し訳ないです。

ちなみに、重複者を除くと、『島田』さんと『岡部』さんが同じ「20人」になります。『畠山重忠公銅像建立記念碑』の「町内寄付者御芳名」には『岡部』さんは1人いましたので、『6人』または『7人』が正解になります。『7人』の答えの方はいらっしゃいませんでした。

C	左手から斜めに合流してくる道にあった標識が2箇所ありました。 進行方向で確認できますので、これも含めて頂きたかったのですが・・・。 これも問題文が不十分だったでしょうか？
D	1CPの先にあった白鳥飛来地の看板の裏側にありました。 すぐに判ったと思います。
E	看板の凡例にある『ロウバイ』のマークを忘れずに数えて頂いたでしょうか？(笑)　看板での数え問題の定番引っ掛け（？）でした。
F	私は少し背伸びをすれば手が届き、計測できたのですが、届かず後日脚立持参で再走して頂いた方もいらっしゃいます・・・m(_~_)m　届かず見た目で『10cm』って答えた方もおられるかもしれませんね。
G	柵の外からも確認できたと思います。 ただ、ふれあい牧場のオバちゃんが、『人はたくさん来るのに、何も買って行かない！』って不機嫌だった様で、遠慮されて問題をパスされた方もいらっしゃいました。 公道に面していて、一応客商売をしている所にお邪魔しているのですから、文句を言われる筋合いは無いと思うのですが・・・？ DWR46でも同じ問題がありましたので、DWR46の正解でも解説しましたが、『一連指定番号』とは　自動車登録規則や道路車両運送法施行規則で「四けた以下のアラビア数字」と定義されています。 よって、『92－12』または『9212』のみ書かれた方が正解です。 『地名』『分類番号』『ひらがな』を書かれた方は不正解です。 DWR46に参加された方には簡単でしたね。
H	最近、DWRやshixpoDRの名物問題になりつつある（？）知事問題でした(笑)　帰宅後、ネットなどで調べて頂く必要がありました。 『久下の渡し　冠水橋跡』の碑の題字を書いた知事は「上田清司」で、57代、58代（現職）の知事です。 『嵐山花見台工業団地完成記念碑』の題字を書いたのは「土屋義彦」で54～56代の知事でした。 この土屋さん、政治資金に関する不祥事で辞職し、約2ヶ月間副知事だった「青木信之」が代理を務めていましたが、あくまでも代理で、知事ではありませんので、「上田清司」は「土屋義彦」の1人後の知事になります。
I	よく見ていただけたら、見慣れたパズルのピースの形が見えたと思います。
J	草に隠れかかっているもの、少し倒れ掛かって看板面が汚れているもの（37図手前右手にあった業者の資材置き場の少し手前にありました）もあり、少し数えにくかったでしょうか？
K	尾針さんが主催されていたPDccクイジーラリーの大会名称が『オオムラサキの里』であるように、嵐山町は国蝶のオオムラサキの保護活動をしていて縁が深いのです。 その関係でオオムラサキをイメージした形にしたのでしょうね。「蝶」だけの方は不正解とさせて頂きます。
L	これは、問題Bとは違った意味で厄介な問題でしたね。 後半に参加された方は暑かったでしょう。 展望塔の階段（PDQM1996年3月号の問題）の数は、PDQMの正解で判りますので（その為、TOPページにリンクを貼っていました）、歩道から二ノ宮展望塔がある場所へ上がる階段の数だけを数えてもらえば良かったのですが、結局問題Q－Mで展望台に上る必要がありますから、両方数えた方もおられるかな・・・？　展望台の階段の数は当時と変わっていなかったでしょう？(笑) 歩道から二ノ宮展望塔がある場所へ上がる階段の数は110段でしたので、3段少ないことになります。
M	ゴルフ場のコースの形でどっちの方向か判ったと思いますが、念のために方位も参考に問題文に入れておきました。 スタートの嵐山町役場の駐車場から北の方向を見ると、山の上の展望台が見えました。 嵐山町役場に行く機会があったら確認してみてください(笑)
N	予め問題を読んでおく必要があった予習問題でした。 鬼鎮神社にこの鬼の絵が奉納されたのは平成4年（＝1992年）で、『畠山重忠公之像』の側にあったタイムカプセルが埋設された年は1988年でしたので、4年後になります。
O	『聖天宮』の説明看板を見て頂けたら簡単でした。
P	今回、私が一番お気に入りの問題です(笑) 先頭の気動車の先にレールが延びていて、8mくらいで線路が途切れていましたので、普通そのレールの長さを計りますよね(笑)　ところが、気動車に引っ張られている貨車の車輪の間の寸法（＝線路幅＝ゲージ）が途中から違っていました。 後方につながれた貨車のゲージの方が広かったのです。 ですから、この部分で脱線することになります。 私はこの列車が動くのは、気動車のある方向だと想定して、『2m』を正解にしていたのですが、お1人『1m』の方がおられました。 逆に後退すると1mで脱線することになりますので、『1m』も正解とします。 いや参りました・・・m(_~_)m 
Q	「夏至」と「春分秋分」との線の間隔は約50cmで、「冬至」との線の間隔は約55cmでした。 計る場所で間隔が違っていましたので、『南北方向で、表面に沿って測定してください』と注釈をいれておいたのですが、数値が違っている方がおられました。勿体無いです。

B-a	スタート地点の嵐山町役場の建物に付いていました。 写真の建物は、役場の隣にあった『嵐山町健康増進センター』でした。
B-b	Ｂ－aがスタート地点で、Ｂ－bが6CPを過ぎてからと、結構間隔が開きましたので不安になられたでしょうか？
B-c	何図先ではなく何図にあるか？でしたので、複合コマ図を疑った方、正解でした(笑) 42図の小さな峠を越える時、左手にありました。
B-d	後半に参加された方は、草が茂って見にくかったでしょうか？　かなり低い位置にあり、判りにくいと思い、『CPから500m以内にあります』の注釈を入れました。
B-e	問題文に『冠水橋』と書いてありますので、冠水橋を渡る際に注意すれば簡単でしたね。 橋を渡った先の右手に進行方向とは裏向きにありましたが、似たような看板が橋の手前にもありましたから判ったと思います。
B-f	恐らく54図先を走行時には見えなかったと思います。私にも見えませんでした(笑) コースレイアウト図を見て頂いたら判るのですが、今回のコースは11CPで折り返してくるコースレイアウトで、行きの道を逆走で戻って来ます。 戻って来る時にはっきり見えたと思います。 しかし、『あっ、あった！』って安心されてしまうと、私の罠に嵌ります(笑) 61図先にあると言う事は、54図先にもあると言う事になります。 カーナビで軌跡表示をされている方は有利だったかもしれませんね。 見落とした方でも、風の巡礼第29章に参加された方は見つけられたのでは？(笑) 風の巡礼第29章のスタート直後に見えます。
B-g	PDQM1992年3月号に参加された方は、場所を覚えておられましたか？　意外と忘れているのではないかと思い同じX問題にしました。 更に2つ目の予習問題付きでした(笑) 関越道の下をくぐって出たすぐの右手にありましたので、PDQMの時も見つけられなかった方が結構多かったのではないでしょうか？ この神社の額が奉納されたのが1975年で、鬼鎮神社の鬼の絵が奉納されたのは1992年でしたから、17年前になります。